

令和 2 年 7 月 3 日

会員 各位

一般社団法人日本臨床腫瘍薬学会  
理事長 加藤 裕芳

### がん診療病院連携研修（実地研修）の実施について

日ごろより、本学会の運営にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

日本臨床腫瘍薬学会では、主として薬局に勤務する会員を対象に、がんの専門的な薬学管理に加え、医療機関と連携して対応できる薬剤師を養成することにより、外来がん治療を安全に施行するとともに、地域がん医療において、患者とその家族をトータルサポートできることを目的とするがん診療病院連携研修の実施を検討してまいりました。

今般、本学会において、がん診療病院連携研修を令和 3 年度より開始することが決定いたしました（令和 2 年度はモデル病院で実地研修を開始予定。本格的な稼働は令和 3 年 3 月頃募集、同年 5 月に実地研修開始予定）。またこれに伴いまして、がん診療病院連携研修要綱及びがん診療病院連携研修コアカリキュラムを別添のとおり定めましたので、ご連絡申し上げます。

なお、がん診療病院連携研修への応募や、研修病院の認定等の手続き等の詳細につきましては、会員向けのメーリングリストやホームページを通して改めてご案内申し上げますので、ご確認いただければと思います。

会員の皆様におかれましては、がん診療病院連携研修への参加について、ご検討くださいますようお願い申し上げます。